

肅々と旅立ち



答辞を読み上げる卒業生代表の金城幹さん。関市迫間、中日本航空専門学校

中日本航空専門学校304人巣立つ

中日本航空専門学校の卒業証書授与式が、関市迫間の同校であり、日本の航空産業を担う技術者ら304人が学びやを巣立った。

卒業生の内訳は航空整備科187人、航空生産科49人、エアポートサービス科68人。そのうち一等航空運航整備士に6人が合格したのをはじめ、116人が航空整備士の国家資格を取得した。

式は新型コロナウイルス感染拡大の影響で来賓、保護者は出席せずに例年より簡素化して実施した。安藤弘治校長が代表者に卒業証書を授与した。卒業生を代表し、航空整備科の金城幹さん(21)が「学んだ全てのことを生かし、人間として成長を続け、航空業界の発展に貢献していく」と決意を述べた。

(富樫一平)